



みちのこだより

大宮みちのこ保育園
2026年2月2日発行

「鬼は外！福は内！」保育園でも節分集会を行います。新聞紙で作った豆を投げて悪いものを追い払い、みんなで福を呼び込みます。春を告げる福の神もやってきますよ。

らいおん組さんは就学に向けて午睡がなくなりました。午睡だった時間は、今まで担任だった先生や乳児クラスの先生、いろいろな先生が保育に入って遊びます。2月は、卒園・学年の修了に向けて子ども達一人一人の頑張りを認めて励まし次のステップへつながるよう見守っていきたいと思います。気候が暖かくなったり、寒くなったりと寒暖差が激しく体調を崩しがちですが感染症対策をしっかり行い、元気に過ごしていきましょう。

2月の予定

3日(月)節分
18日(水)誕生会



3月の予定

3日(火)ひなまつり
6日(金)卒園遠足
14日(土)卒園式
18日(水)誕生会
25日(水)お別れ会



節分の豆による幼児の窒息死亡事故が起きています。ガイドラインでも乾いたナッツ、節分の豆は給食での使用を避ける食材とされています。また、消費者庁では、奥歯が生えそろわず、かみ砕く力や飲み込む力が十分ではなく、気道も細く狭い子どもにとっては豆やナッツ類はリスクのある食べ物であるため、3歳頃までは食べさせないようにとなっています。また死亡事故では、4歳児がぶどう、5歳児がミートボールを喉に詰まらせた事故も起こっています。幼児組でも食事中は危険がありますので、ご家庭でも十分気を付けましょう。

生きる力を育てよう！

健全に成長するために子どものうちに身に付けるのが「基本的生活習慣」です。身体的にも、精神的にも、バランスよく生きていくためにはしっかりと習慣つけていく必要があります。(基本的生活習慣とは食事、睡眠、排泄、衣服の着脱を指します)基本的生活習慣をしっかり身に付けるには、毎日コツコツと取り組むことが必要となり、身近にいる大人(家族や保育士)が見本になって一緒に取り組む姿勢が重要です。生きることが自然に学びになる子どもにとっては、まわりの大人はみんなが「先生」で「お手本」です！子ども達の生活環境を整えられるのは保護者の方だけです。忙しい毎日ですので、大人の生活リズムに合わせがちですが、これから成長していく子ども達の体の基礎ができるのは乳幼児期です。

卒園・進級に向けて改めて基本的生活習慣の見直しをしてみましょう。

【保育園ほっこりエピソード】



保育始めて「南京玉すだれ」をしました。後日、2才児クラスの男の子が、帰り際に事務所に来てくれました。手にはお正月の伊達巻に巻いてあった小さな“すのこのようなカバー”を大事そうに持っていて・・・それを玉すだれに見立てて「あ、さて～♪あ、さて～♪」と掛け声とともにかわいらしく真似っこを見せてくれました。大人にとっては何気ないものでも、子どもたちにとっては大切な遊び道具。見たこと、感じたことを自分なりに表現して楽しむ姿に成長の芽と、あたたかな気持ちをもらったひとときでした。